

8/31 (土) アユタヤ×ミテ×アメダヨ

午前中は、洪水 (Flood Management in Thailand) についてのレクチャーを受けました。

講師は Thongchai 先生。他の皆を待っている間 (東先生がチャーターしたバスが来ず…意地でも校内バスに乗りたがらなかった結果)、少し雑談をしました。

先生は日本がとてもお好きなようで、かつて数年間滞在していたこともあったそうです。そして日本食もお気に入りらしく、ドクターストップで激辛なもの・甘いものなどが食べられないらしく「ヘルシーな日本食最高! 醤油大好き!」とっていました。

また、30分近くメンバーが遅れていることについても「日本人は時間に厳しいはずなんだけどねえ」と苦笑いされていました。日本人は勤勉で、時間をきっちり守っているイメージが浸透しているんだなあと、しみじみ考えました。

レクチャーでは、伝統的な建築様式から、近代様式のビルへ変化していった話や、都市と村 (地方) の繋がりをどう考え・変えていくのかについてのアプローチが興味深かったです。

特にこれは私のグループに直結する内容なので、班員としっかり意見交換できたらなと思います。

午後はバスに乗って移動し、アユタヤ観光へ!

お昼に食べたタイ風ラーメンが、モチモチしてて美味しかったです。パクチーが嫌いな人は絶対食べられない味…

Wat Yai などの寺院を回りましたが、タイの仏教観念やアユタヤについてあまり知らないのので、説明を聞きつつもよく理解できませんでした…申し訳ないです。

ただ、自然崇拜 (太陽) が強すぎるあまり、王が塔の上に登って人々に威厳を示さなければならなかった、ということが凄まじいと思いました。階段状とはいえ、あの急な壁面を登るのは至難の業だったんじゃないかなあと想像していました。

また、Nama では、チャオプラヤ川の氾濫 (洪水) 時に使われる第二堤防も見つけました。

第一堤防のコンクリート板を取り、その下にある壁を立てることで、1.5~2m くらいは対応できるようでした (それ以上水位が増したらどうなるのかは分かりません)

それ以外の場所では、あらかじめ堤防に段差 (隙間) を開けておいて、そこに薄いコンクリートの板を立てることで、土嚢よりもより洪水を防ぐ形が取られているようです。

アユタヤは2年前の大洪水で被害を受けた場所なので、その対策の一部を自分の目で見ることで良かったです。

夕食は、アユタヤ付近のレストランに行きました。

すこし中華が混ざっているのか? 辛い味付けが多くて、浅山ちゃん共々、ニコニコしながら食べまくりました!

ハインケンビールを少し飲ませていただき、ちょっと辛口だなと思いつつも、味付けの濃い (辛い・酸っぱい) 料理が多いタイだからこそ飲みやすいんだなと感じました。

外側の席だったので、どしゃ降りの雨が足元に少し振り込んできたのがショックでした…

校内に戻ってからは、グループのメンバーとセブンまで散歩に行きました。

まだ出会って2日目ですが…とても楽しい人たちに囲まれて幸せです。

そしてまたシールを山ほどもらってしまい、ついに79ポイントにまで追い詰めました (笑) 折り畳み傘を買おうと思ったらセブンに置いてなくて絶望したのですが、いっそ100ポイントの傘をゲットしてもいいんじゃないかなとか考え初めてしまった自分が恐ろしいです。

明日は旧市街の方へ観光! 楽しみです。